



若鷹



令和7年度 《5月号》

学校目標:豊かな心を持ち、自ら考えて判断し、実践できるたくましい生徒

豊見城市立長嶺中学校

生徒会スローガン:当たり前のことほど真剣に、みんなが誇れる長嶺中

《発行者》 校長 新崎峰子

一生懸命がかっこいい 校内スポレク大会

5月2日(金)に校内スポレク大会が行われました。天気にも恵まれ、元気いっぱいの声、一生懸命走る、引っ張る、跳ぶ姿がかっこよかったです。生徒会、体育委員を中心とした各種委員会で取り組む、前日準備、当日の運営、片付けまで、生徒一人ひとりが頑張ったスポレクでした。



	優勝	2位	3位
1年	1組	4組	2組、3組
2年	5組	1組	3組
3年	3組	4組	5組

総合結果発表

教育相談始まる

「生徒個人の悩みや問題の解決を図り、望ましい人間形成に努めること。また、生徒と担任との心の擦れ合いの場とし、結びつきを深める。」というねらいで、全生徒対象に5月13日(火)から教育相談が5回にわたって行われました。各教室で担任と1対1で気軽に話ができる環境、静かな環境を整え、校内放送で落ちついたBGMを流しながら行われました。困っていることや悩んでいることが解決できて、学校生活が充実できればと思います。

ほのほのコーナー

亀が・・・たまごを



薬物乱用防止教室「薬物・アルコール

依存症からの「リハビリ」

5月28日(水)に 渡邊洋次郎さんを迎えて講演会を開催しました。渡邊氏は子供の頃は寂しさがああり、自己肯定感低く、わざと変なことをして友人から注目をあびるようなことをしていたそうです。勉強は嫌いでしたが、学校に行くことは好きでした。友人たちが高校に進学する中で、自分の将来への不安から自傷行為を重ねた中学時代の話や必要以上に職場でお酒を飲み始めた20歳のころの話など、また、刑務所で雑居房から独房の中に移され、自身を見つめる中で、はじめて自分が依存症であることを客観的に認めることが出来たこと、33歳に刑務所を出てから、現在に至る再生(リハビリ)の人生がようやくスタートし、現在は、大阪の福祉施設である依存症回復施設「リカバリハウスいちご長居」に勤務されており、自助グループに参加しながら、介護福祉士の資格をとり、通信制の高卒の資格も取得。2年喜納璃空さんからの質問にも丁寧に真摯に答えてもらいました。聴講した生徒にとっては、他者の貴重な人生から自分の人生を見つめなおす得難いひと時でした。



図書室に薬物・アルコール依存症についてのコーナーを金先生が作ってくれています。是非、足を運んで読んでくださいね。



渡邊洋次郎さんからの寄贈された本です。(2冊) 図書室に置いてます。是非読んでください。

地区夏季大会選手激励会

6月1日(日)から島尻地区夏季大会が開催されます。選手激励会では、各部ユニフォームを着用し、堂々とキャプテンが決意表明し、全員で円陣を組み声出しをして意気込みを感じました。生徒代表激励の挨拶では、生徒会の猪又蒼矢さんが、「三年生にとっては、最後の夏季大会、今まで努力してきた事を全て出し切り頑張ってください」と激励した。

